



2010年2月期 第2四半期 決算資料

スター精密株式会社

<http://www.star-m.jp>

証券コード 7718

本資料にて記載している業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。そのため、実際の業績は様々な要素により大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

■当第2四半期の概況	P2	■設備投資	P10
■財務情報	P3	■貸借対照表	P11
■売上高・営業利益	P4	■キャッシュ・フロー等	P12
■事業別概況		■株主還元	P13
・特機事業	P5	■経営指標の推移（過去10年間）	P14
・コンポーネント事業	P6	■参考：事業および取扱い製品	P15
・工作機械事業	P7		
・精密部品事業	P8		
■事業別営業利益	P9		

前年同期比で減収減益

■ 売上高	: 132億円	➡	△ 58.8%	(前年同期比)
■ 営業利益	: △20億円	➡	-	
■ 経常利益	: △19億円	➡	-	
■ 当期純利益	: △29億円	➡	-	

- ✓ 工作機械や特機事業では、設備投資抑制の影響を受け売上は大幅に減少
- ✓ コンポーネント事業も受注の回復には至らず

(金額:百万円)

	第2四半期					通期				
	2008年8月 実績		2009年8月 実績			2009年2月期 実績		2010年2月期 予想		
	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	対前期比 (%)	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	対前期比 (%)
売上高										
特機(大型プリンタ)	1,335		-		-	2,353		-		-
(小型プリンタ)	5,088		3,164		△ 37.8	9,459		6,550		△ 30.8
計	6,423		3,164		△ 50.7	11,813		6,550		△ 44.6
コンポーネント	6,473		4,017		△ 37.9	12,351		7,450		△ 39.7
工作機械	17,280		4,684		△ 72.9	28,735		9,500		△ 66.9
精密部品	2,131		1,429		△ 33.0	4,052		3,000		△ 26.0
合計	32,309		13,296		△ 58.8	56,952		26,500		△ 53.5
営業利益										
特機(大型プリンタ)	△ 174	-	-	-	-	△ 528	-	-	-	-
(小型プリンタ)	1,116	21.9	108	3.4	△ 90.3	2,129	22.5	160	2.4	△ 92.5
計	941	14.7	108	3.4	△ 88.5	1,601	13.6	160	2.4	△ 90.0
コンポーネント	729	11.3	△ 635	-	-	1,238	10.0	△ 1,610	-	-
工作機械	4,629	26.8	△ 465	-	-	7,322	25.5	△ 1,760	-	-
精密部品	330	15.5	△ 166	-	-	534	13.2	△ 290	-	-
消去又は全社	△ 1,134		△ 845			△ 2,152		△ 1,700		
合計	5,496	17.0	△ 2,003	-	-	8,544	15.0	△ 5,200	-	-
経常利益	5,867	18.2	△ 1,984	-	-	8,923	15.7	△ 5,050	-	-
当期純利益	3,318	10.3	△ 2,974	-	-	4,338	7.6	△ 4,700	-	-

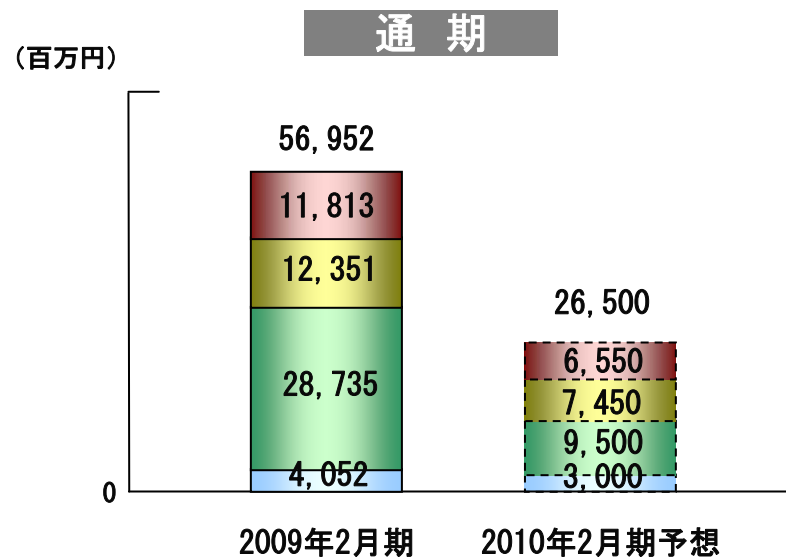
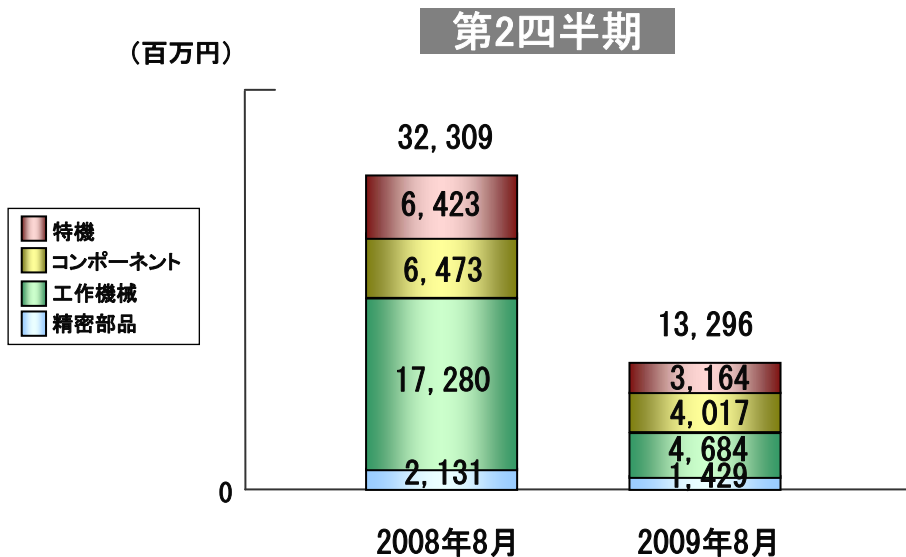
ROE(%)					7.3	-
1株当たり配当金	30円		11円		45円	22円
DOE(%)					3.8	2.1

※ROE(自己資本当期純利益率) = 当期純利益 ÷ 自己資本(期首・期末平均) × 100(%)

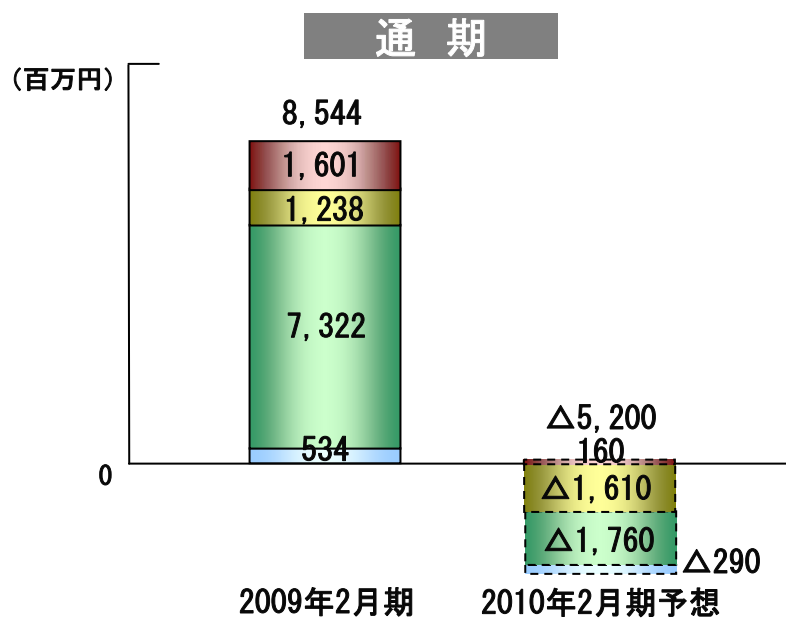
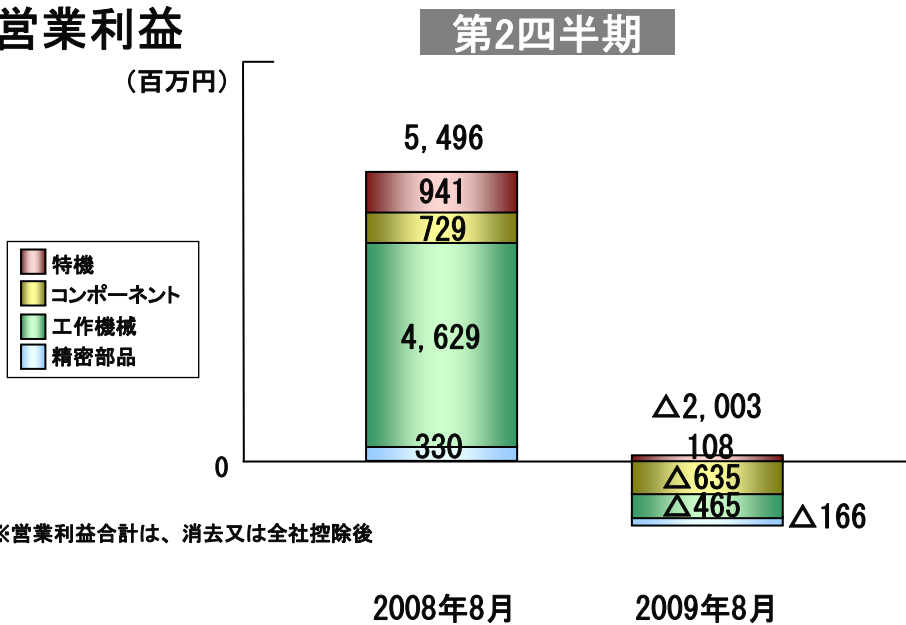
※DOE(株主資本配当率) = 普通株式に係る1株当たり個別配当金(年間) ÷ 1株当たり連結純資産(期中平均) × 100(%)

為替 レート	US\$	104.92	95.48	103.44	(下期予想) 95.00
	EUR	160.54	127.21	152.41	(下期予想) 125.00

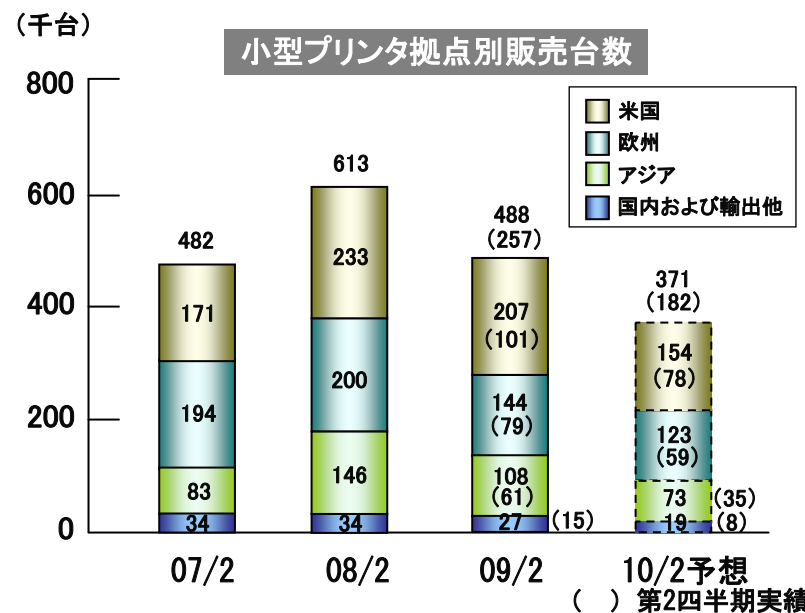
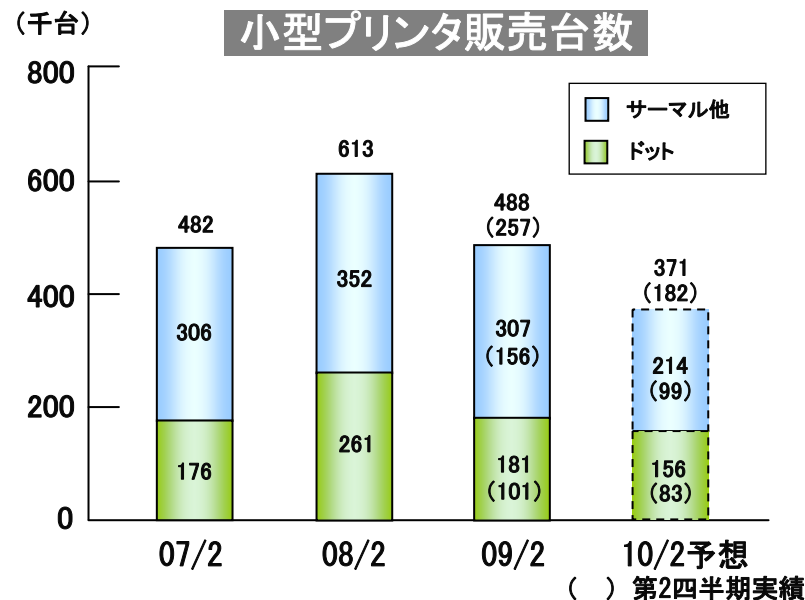
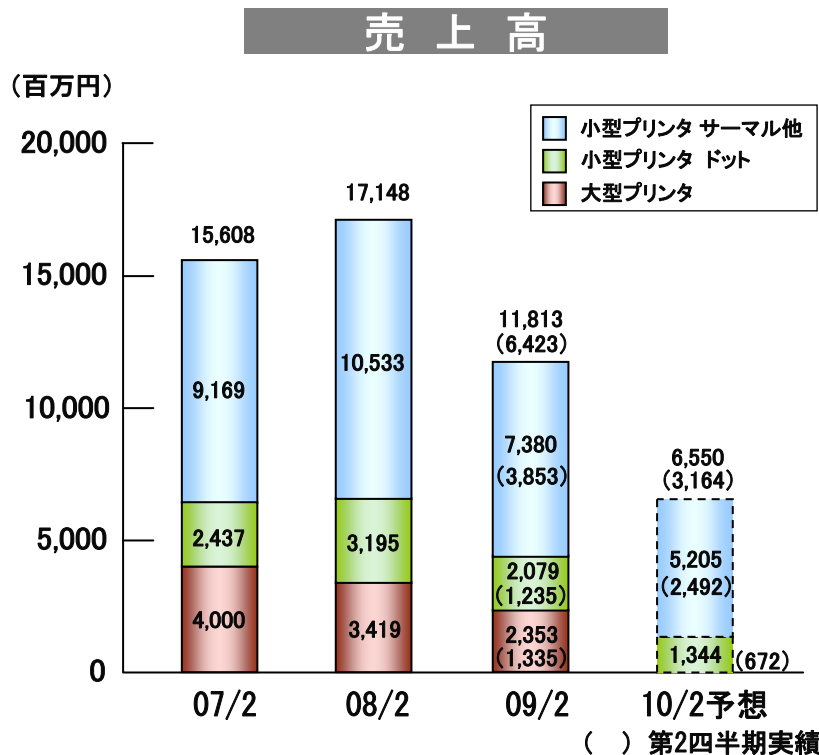
売上高



営業利益

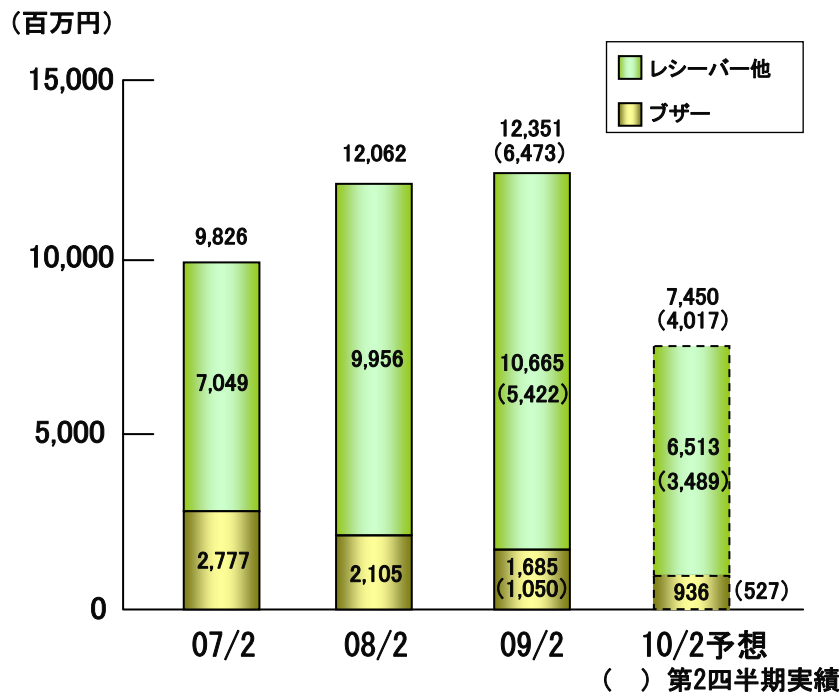


※営業利益合計は、消去又は全社控除後



・主力のPOS市場で新規投資への慎重な姿勢が続いたことに加え為替の影響もあり、ドットインパクトおよびサーマル製品ともに大幅に減少

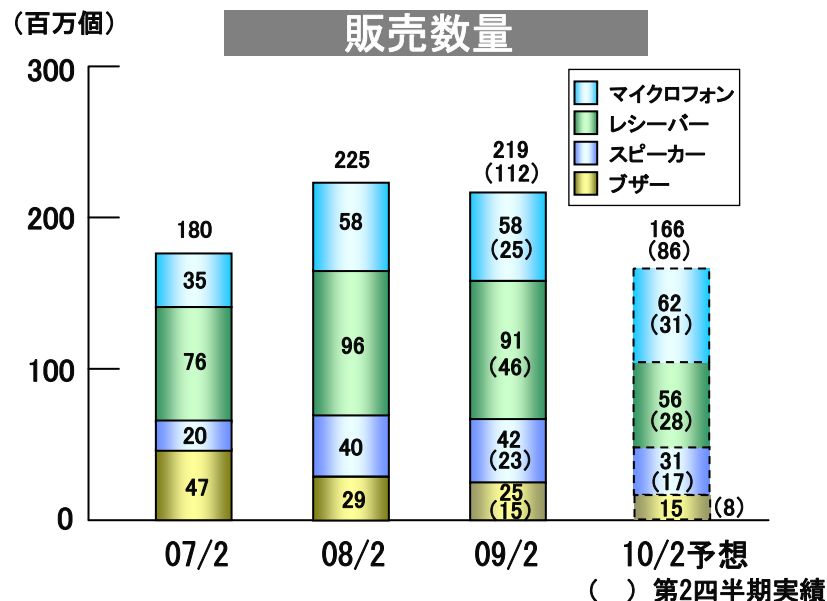
売上高



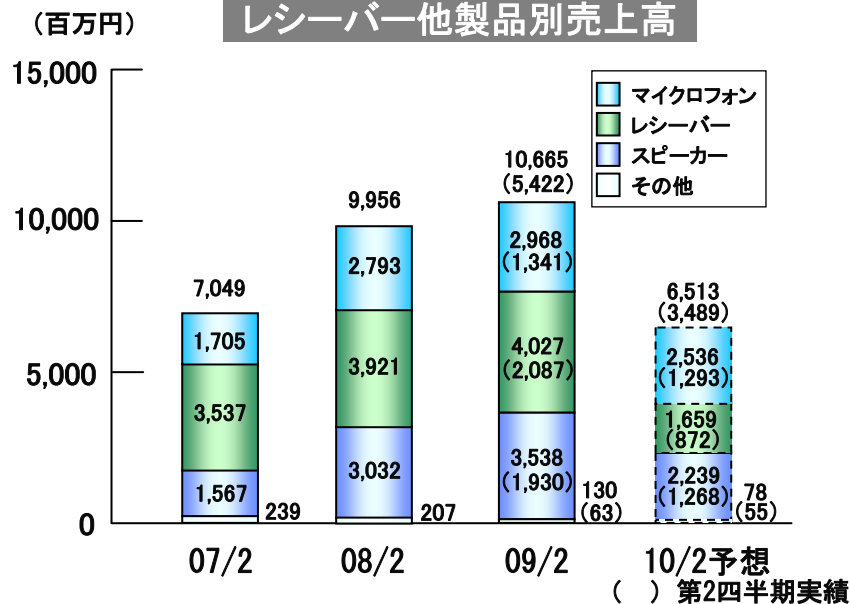
(注) レシーバー他：レシーバー、マイクロフォン、スピーカー、その他

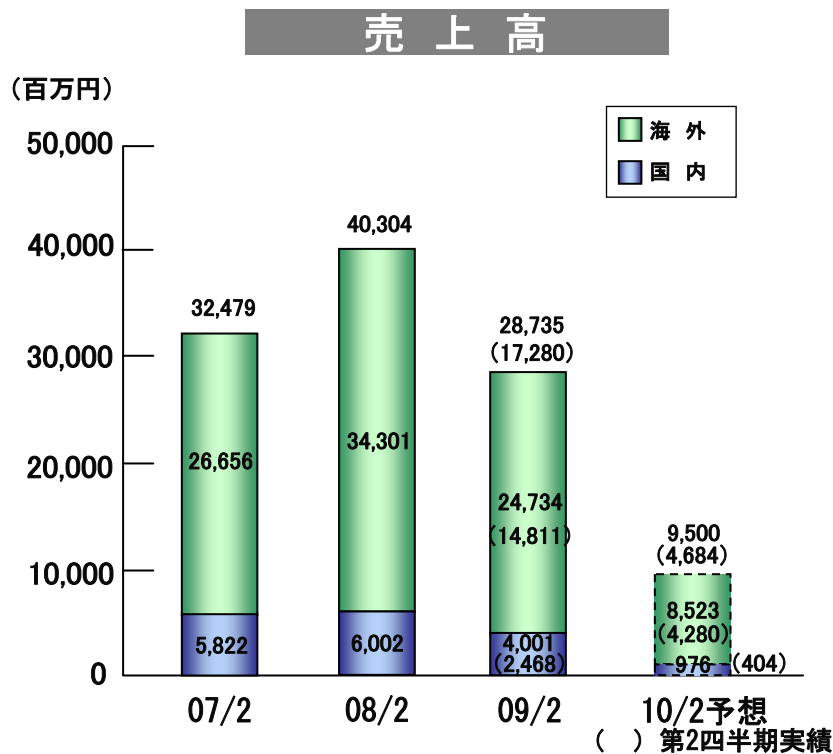
・携帯電話メーカーの急激な生産調整は落ち着くも需要の回復には至らず。車載市場においてETC用の需要増があるも全体では需要は低迷し、売上は減少

販売数量

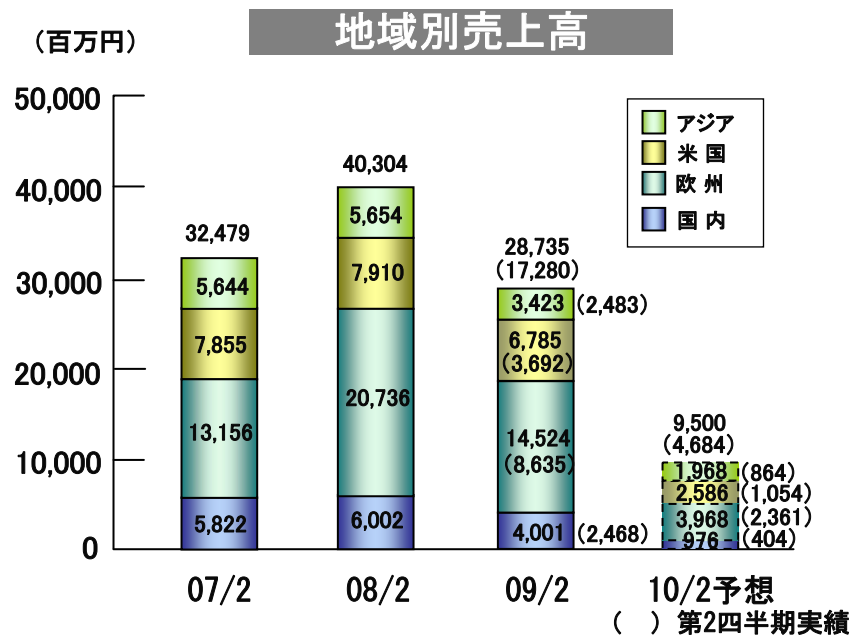
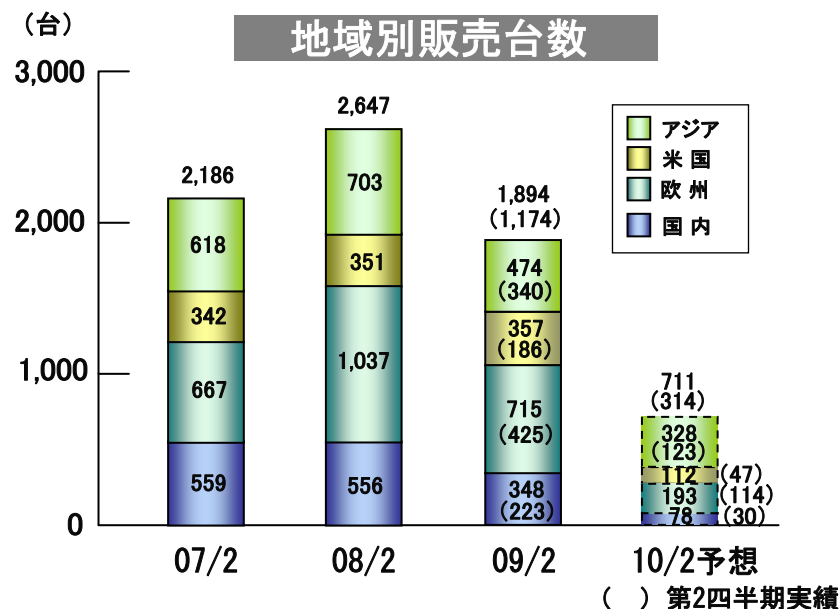


レシーバー他製品別売上高

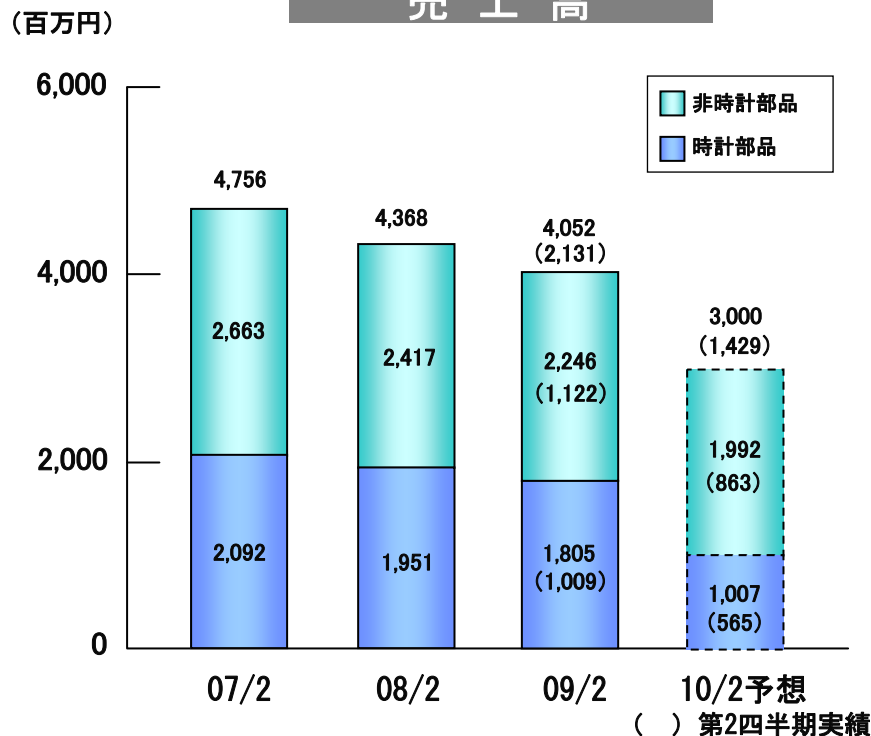




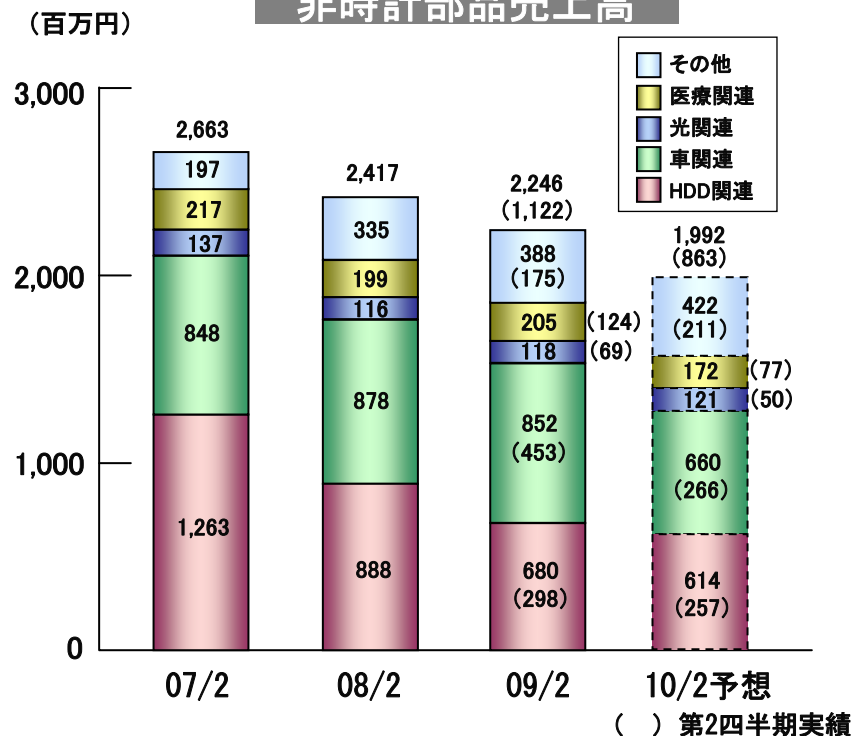
・中国の内需関連などで回復傾向にあるも主力の欧州市場をはじめ全般に設備投資の抑制が続き、国内外ともに底這い状態で売上は大幅に減少



売上高

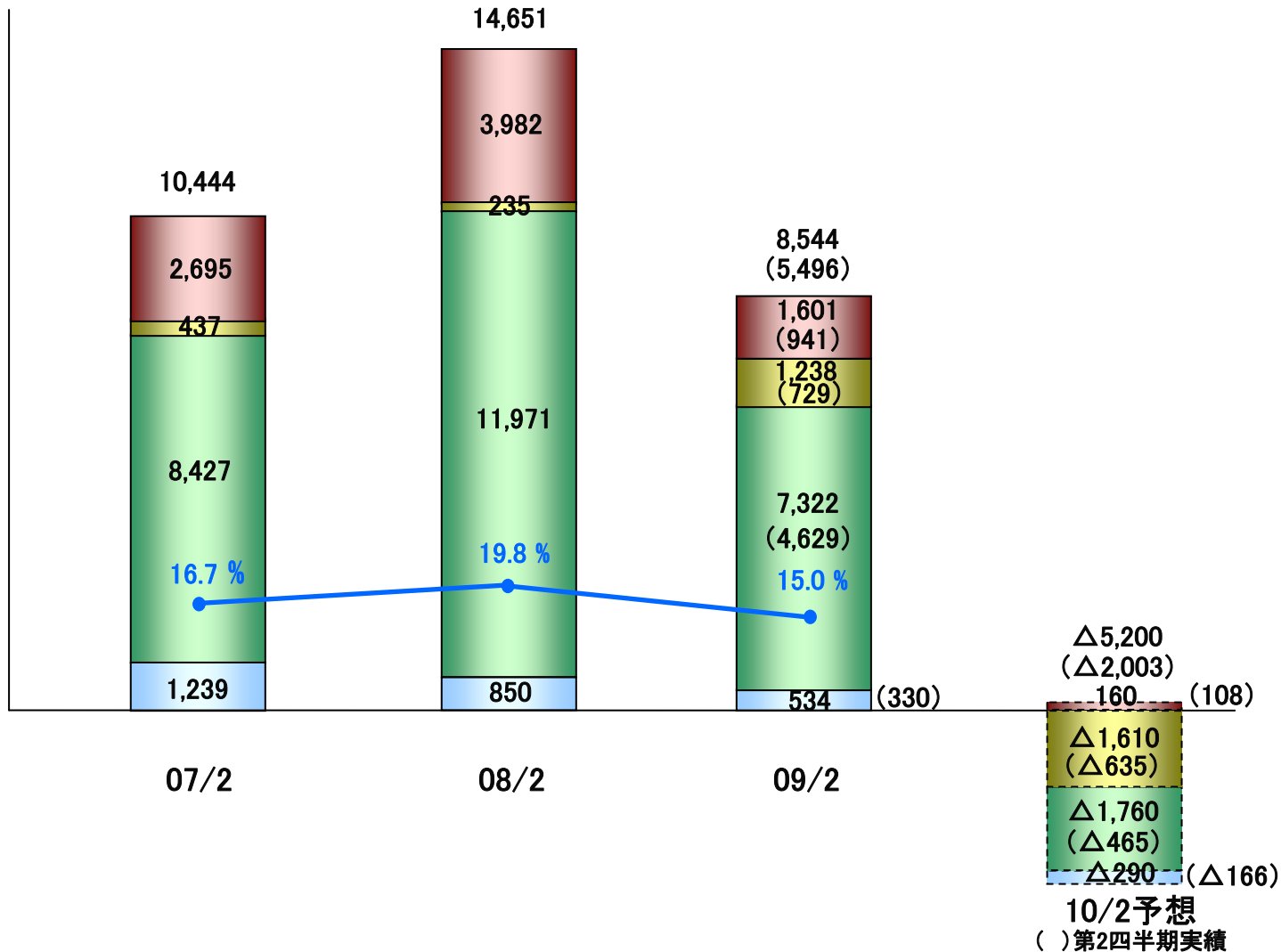


非時計部品売上高



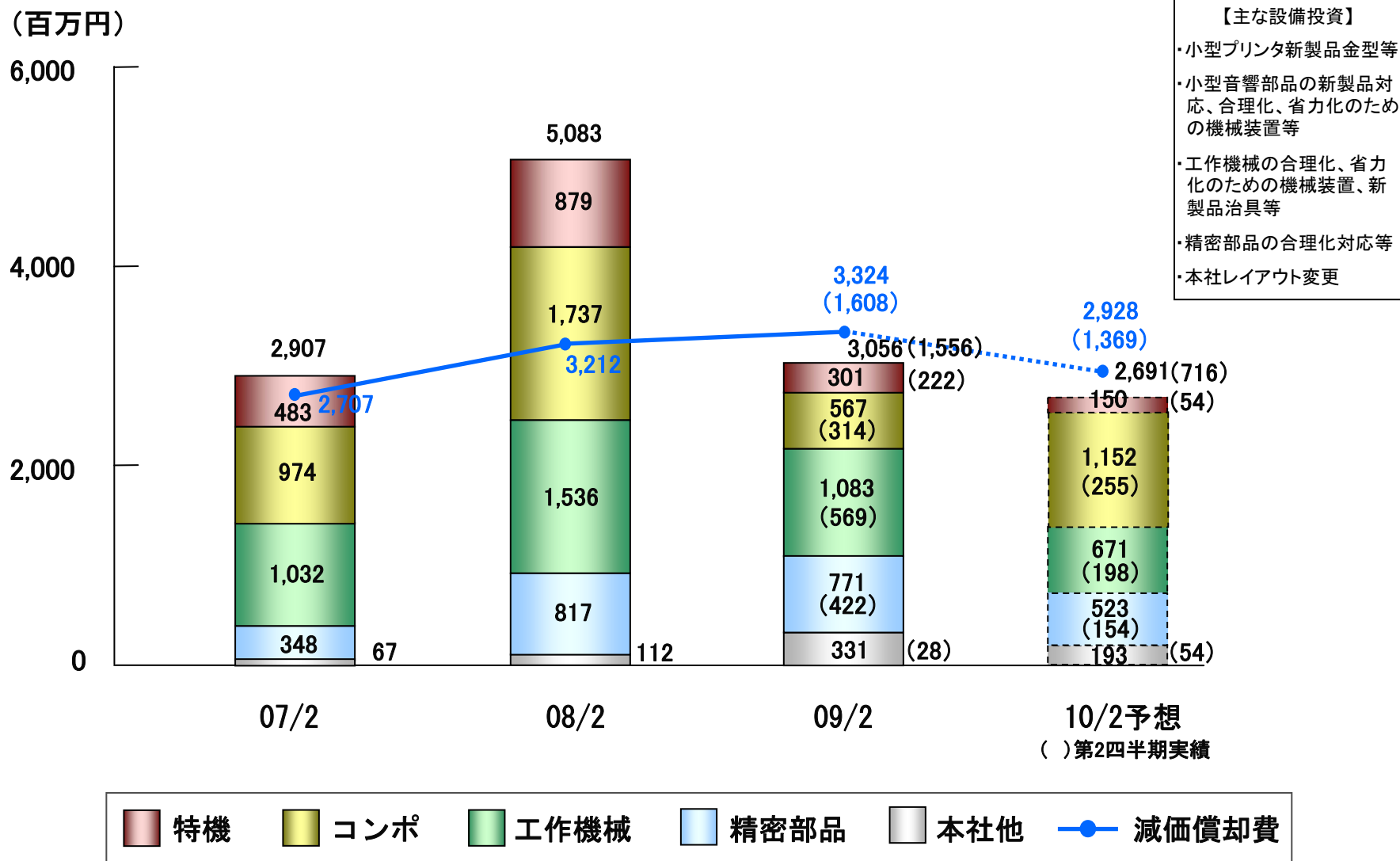
- ・時計部品は、腕時計メーカーの生産調整が継続し、売上は大幅に減少
- ・非時計部品は、カーオーディオ向け部品やHDD部品が徐々に回復してくるも、売上は減少

(百万円)



※営業利益合計は、消去又は全社控除後

※10年2月期予想において営業利益がマイナスとなるため、営業利益率は算出しておりません。



(金額：百万円)

		08年2月期 実績		09年2月期 実績		10年2月期 予想	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資産の部	現金	22,421	26%	16,007	25%	14,300	26%
	棚卸資産	15,436	18%	15,489	24%	10,000	19%
	その他流動資産	25,378	29%	13,265	21%	10,800	20%
	流動資産計	63,235	73%	44,761	70%	35,100	65%
	有形固定資産	17,727	21%	15,168	23%	14,900	27%
	その他固定資産	5,412	6%	4,275	7%	4,400	8%
	固定資産計	23,139	27%	19,443	30%	19,300	35%
	資産合計	86,375	100%	64,204	100%	54,400	100%

負債の部	買掛金	7,910	9%	3,248	5%	2,600	5%
	短期借入金	-	-	2,000	3%	2,000	3%
	その他流動負債	11,166	13%	5,511	9%	4,246	8%
	流動負債計	19,077	22%	10,759	17%	8,846	16%
	固定負債計	696	1%	458	0%	300	1%
	負債合計	19,773	23%	11,218	17%	9,146	17%
純資産の部	純資産合計	66,601	77%	52,986	83%	45,254	83%
負債純資産合計		86,375	100%	64,204	100%	54,400	100%

キャッシュ・フロー

(金額：百万円)

	07年2月期 実績	08年2月期 実績	09年2月期 実績	10年2月期 予想
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,711	10,666	6,151	5,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,168	△ 8,072	△ 1,314	△ 2,500
フリーキャッシュ・フロー	7,542	2,593	4,837	2,900
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,330	△ 2,151	△ 9,076	△ 4,000
現金及び現金同等物の期末残高	21,196	21,824	14,610	13,500

財務指標

	07年2月期 実績	08年2月期 実績	09年2月期 実績	10年2月期 予想
総資産回転率	0.9回	0.9回	0.8回	0.4回
自己資本比率	79.9%	76.2%	81.5%	81.8%
自己資本当期純利益率(ROE)	12.2%	12.8%	7.3%	-
総資産経常利益率(ROA)	15.2%	18.7%	11.9%	-
1株当たり当期純利益(EPS)	131.09円	150.74円	85.66円	△103.26円
1株当たり純資産(BPS)	1,137.05円	1,227.59円	1,114.21円	1,009.45円
株主資本配当率(DOE)	3.0%	4.7%	3.8%	2.1%

研究開発費

(金額：百万円)

	07年2月期 実績	08年2月期 実績	09年2月期 実績	10年2月期 予想
研究開発費	2,145	2,213	2,054	1,967

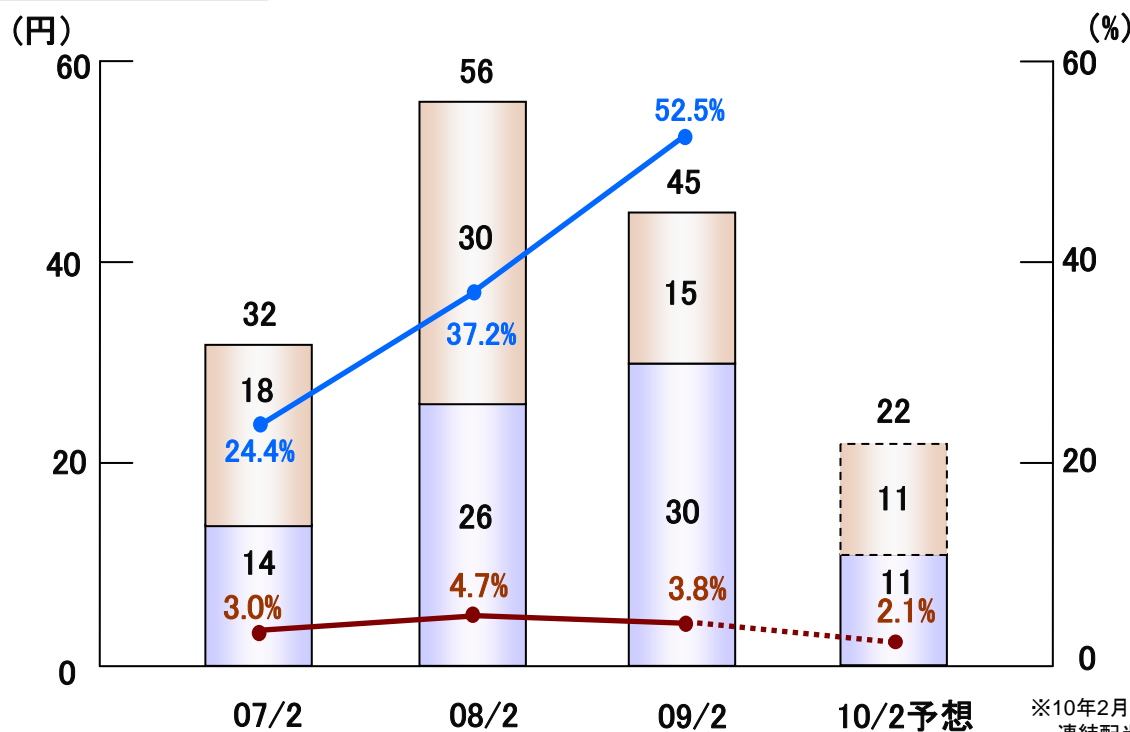
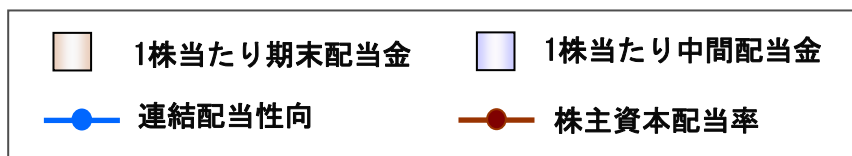
株主還元

■方針

- ・資本効率の改善により企業価値と株主利益の向上を目指す。
- ・株主還元政策は配当を主体として、自社株買いは継続的かつ機動的に実施する。
- ・保有する金庫株は適正規模の事業投資資金(事業提携・M&A)を確保し、それを上回る金額は積極的に消却する。

■目標値

- ・連結配当性向……40%以上
- ・株主還元性向……60%以上
- ・株主資本配当率……6%以上



※10年2月期は純利益がマイナスとなるため、連結配当性向を算出しておりません。

経営指標の推移(過去10年間)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)		経常利益 (百万円)		当期純利益 (百万円)		EPS (円)	ROE (%)	DOE (%)	1株当たり 年間配当金 (円)
		利益率(%)	利益率(%)	利益率(%)	利益率(%)						
2000年2月期	44,913	4,552	10.1	3,591	8.0	2,702	6.0	47.84	6.5		7.0
2001年2月期	52,304	6,352	12.1	6,477	12.4	3,273	6.3	57.91	7.3		10.0
2002年2月期	43,265	4,063	9.4	4,213	9.7	577	1.3	10.21	1.2		10.0
2003年2月期	38,611	2,407	6.2	1,874	4.9	434	1.1	7.77	0.9	1.2	10.0
2004年2月期	43,331	3,549	8.2	3,593	8.3	2,425	5.6	44.12	5.4	1.3	11.0
2005年2月期	49,689	6,343	12.8	6,357	12.8	3,775	7.6	70.13	8.2	1.7	15.0
2006年2月期	54,788	8,108	14.8	8,386	15.3	5,151	9.4	95.60	10.1	2.2	21.0
2007年2月期	62,670	10,444	16.7	10,862	17.3	7,012	11.2	131.09	12.2	3.0	32.0
2008年2月期	73,883	14,651	19.8	15,170	20.5	8,080	10.9	150.74	12.8	4.7	56.0
2009年2月期	56,952	8,544	15.0	8,923	15.7	4,338	7.6	85.66	7.3	3.8	45.0
2010年2月期(予想)	26,500	△ 5,200	-	△ 5,050	-	△ 4,700	-	△ 103.26	-	2.1	22.0

事業	取扱い製品	
特機	小型プリンタ カードリーダーライタ	
コンポーネント	小型音響部品 (電子ブザー、マイクロフォン スピーカー、レシーバー)	
工作機械	CNC自動旋盤等 工作機械	
精密部品	腕時計部品 通信機器用・自動車 用・医療用等部品	